

2023年12月22日

各位

株式会社北洋銀行

## 北海道物流開発株式会社様が SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証付私募債)を発行

北海道物流開発株式会社様(本社:札幌市、代表取締役:斉藤 博之氏、資本金:2千万円)は、2023年12月25日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(ふるさと応援)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1998年設立の貨物運送取扱業者です。設立以来、北海道一円で効率的な物流ソリューションを提供し、特に低温流通など厳格な温度管理が必要な商品輸送に強みを発揮しています。

「届くに価値を」と指針を定め、自社でIT化を実現した物流システムに基づき、「物流をデザインする会社」としてお客さまのニーズに対応しています。

今後も、北海道の厳しい物流環境を踏まえ、倉庫やトラックのシェアリングによって荷物を効率的に輸送する、いわゆる地域フィジカルインターネットを構築することで、物流のエキスパートとして荷物が確実に流通し、「届くが当たり前」な社会の実現に貢献していきます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。